



2012-2013 年度

国際ロータリー会長 / 田中 作次

2690地区ガバナー / 森田 昭一郎

会長 / 黒田 昌弘

幹事 / 釜屋 治男

副会長 / 飯塚 大幸

会計 / 河原 治子

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816

URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
3月21日	米山奨学生 ツェンデアユシ・ガンドルゴル 様	モンゴルについて
3月28日	平田地区自治協会 会長 村田 實 様	平田地区自治協会の 現況
4月4日	廻の奥の池周辺 6:30 ~	早朝例会

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
41	29	12 (4)	81.08 %	92.11 %

■欠席者

河原 / 園山 / 大谷 / 曾田 / 板垣 / 三好 / 福田 / 原孝
(山根 / 牧野 / 木村 / 田中久)

■来訪者

須谷生男(出雲南)

■メイクアップ

3/14 加藤喜・福田・堀江・板垣・高砂・持田祐・田中浩・飯塚大・大島卓
(家庭集会)

■次回例会受付当番

(4月4日) 持田祐輔 / 大島 治 / 大島卓爾

(4月11日) 板垣文江 / 大谷 孝 / 佐々木哲也

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

(出雲)

(松江) 赤文字 例会変更

月	出雲中央 4/8 6/24	松江南
火	出雲 4/2 4/30(休) 6/25	松江しんじ湖 4/9 4/30
水	大社	松江 5/1
木		松江東
金	出雲南 4/19 6/21 6/28(休)	

■会長挨拶

事業承継の二つのバトン

多くの中小企業者の場合、経営者自身が経営の中核を担い、さらに大部分の自社株や事業用資産を保有しています。そこで「経営そのもの」と「自社株・事業用資産」の二つのバトンを承継する必要があると考えています。その一つが「経営そのものの承継」です。後継者には、企業経営者としての業務知識や経験・人脈・リーダーシップ等、経営ノウハウの習得が求められます。また、「何のために経営するのか」という経営理念の承継も大きなテーマ。さらに、このような後継者教育と合わせて、社内外に対して「新経営者として認めさせていく」ことが必要と考えています。

二つ目は、自社株・事業資産の承継です。後継者が安定的に経営をしていくためには、後継者に自社株や事業用資産を集中させなければならず、そのためには、相続を巡る紛争を防止しなければなりません。また、後継者や会社は自社株等の買い取りや相続税の納付のため、多額の資金が必要になる場合があります。事前に、これらの必要資金を確保しておくことも大事なポイントです。

以上の二つのポイントからも分かるように、事業継承は何年もの歳月をかけて取り組むべき課題と考えています。後継者に手渡すバトンを重すぎるバトンにしないためにも、これら「重要性の最認識」から始めてはいいでしょうか。

■幹事報告

1. 例会変更

- 出雲南 RC 4/19(金) 通算例会数 2000 回記念夜の例会
6/21(金) 本年度最終夜の例会

ビジター受付 11:30 ~ 12:30 事務局

2. 休 会

- 出雲南 RC 6/28(金) 定款第6条により 受付 なし

■委員会報告

情報委員会 : 本日の家庭集会のご案内

■スマイル

須谷(出雲南) (初めてお邪魔します。私がカウンセラーをしています。モンゴルよりの米山記念奨学生ツェンデアユシ・ガンドルゴルさんにスピーチの機会をいただいて。)

伊藤・佐々木 (須谷先生ようこそお出かけ下さいました。)

恒松 (須谷様、ガナ様ようこそいらっしゃいました。)

黒田 (本日は申し訳ございませんが中座させていただきます。)

釜屋 (早退いたします。すみません。)

■スピーチ・例会行事

「モンゴルについて」

米山奨学生・ツェンデアユシ・ガンドルゴル様

一緒にいらした須谷先生より簡単にツェンデアユシ

カンドルゴルさんについてのご紹介がありました。米山奨学生として島根大学大学院医学系研究科に在籍され、現在4年生です。日本人より日本人らしい方です。----- 平田ロータリークラブの方で、モンゴルに行かれたことのある

方がたくさんいらっしゃるお聞きして、皆さんの方がモンゴルについて詳しいのではと恐縮しております。モンゴルは、人口が270万人で、日本の約4倍の面積を持っています。人が住んでいない草原がたくさんあります。気候は、日本と同じく四季がありますが、冬が長くとても寒い国です。夏はモンゴル人の一番好きな季節で、過ごし易く、家族で国内旅行やキャンプを楽しみます。ちなみに冬は-20~-30の範囲での温度変化、夏は、25~40の温度変化です。首都はウランバートルです。人口の約半分が集中しています。ウランバートルは、インフラが追いつかないほどの速さで、近代化、国際化しています。生活や食生活に関しても変化してきています。ジンギスカン(モンゴル帝国初代皇帝1206年頃)の時代からの遊牧民もいます。特に田舎では今でも遊牧民として暮らしている人たちもいます。彼らは移動して暮らすのに適した「ゲル」で住んでいます。馬、ラクダ、牛、羊、山羊の5種類の家畜とともに暮らしています。その家畜の肉や牛乳は主食として欠かせないものです。革で靴やコートなどをつくり、捨てるものは一切ありません。祭りとして「ナードム」

7/10~7/12があります。そこでは競馬、モンゴル相撲、スリーンハルバー(弓矢)競技があります。競馬は、7才~14才の子供が行います。モンゴルの男性は馬が大好きです。モンゴル相撲は、日本の相撲とは違います。民族楽器として馬頭琴(モリンボール)がある。この楽器は、自分の愛する馬が死んだ時に、その馬を慈しみ楽器にして、使い続けるという物語にもあるぐらい昔からあるものです。----- 島根医大では高血圧と脳卒中の研究をしています。ラットを使っている実験です。

